

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2021

2

FEBRUARY

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 愛臨技ホームページの
リニューアル…………… 1
- 地区だより(東三河)…………… 2
- 愛臨技事務所移転計画について
…………… 3
- 会員執筆物の紹介原稿募集…………… 3
- お詫びと訂正…………… 3
- AiCCLS 愛知県臨床検査標準化
協議会通信(第71回) …………… 4

2021年1月6日現在 正会員数 3,491名

愛臨技ホームページのリニューアル

広報部長
武山 純也

日頃より愛臨技広報事業にご協力いただき誠にありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症は、なかなか終息する兆しもみえず、研修会や
会議はオンラインが一般的になってきております。そんな中、広報部では
昨年4月頃より WEB 関連環境の構築をすすめてきました。理事や研究班の
皆様のご協力のもと、試行錯誤しながらも実用化することができ、オンデ
マンド配信や Live 配信での研究会の開催、各会議も Zoom を用いたオン
ライン会議へと対応することができました。

当会ホームページは、現在のデザインとなって5年ほどが経過し、サーバ
の容量不足、セキュリティの脆弱性などのハード的な課題と、会員専用ペ
ージが作成出来ない、会員の皆様の種々の要望に対応出来ないなどのソフト
的な課題が積算してまいりました。そのため昨年度よりリニューアルの準
備を進め、令和3年4月より、当会ホームページは大きく生まれ変わります。

一般の方へ向けたページでは、臨床検査技師団体の公益社団法人として、
今回のような新型コロナウイルス感染症の情報発信や、「検査と健康展」の開
催情報、各施設や地域にて開催される健康フェスティバルの開催情報、検
査項目について等を掲載させていただく予定であります。

会員専用ページでは、ホームページより会員登録いただくことで、従来
からあります各研究班の行事詳細や日程の確認、日臨技や当会からの最新
情報を閲覧することができます。また、e-Learning や過去の研究会等の動
画配信、定時総会のオンラインでの電子議決も導入予定であります。会員
の皆様におかれましては、令和3年4月にリニューアルされましたら、まず
はホームページより会員登録のほど、よろしくお願いいたします。

また今回のリニューアルに伴うサーバ移管作業のため、一時的(2~3日間)
にホームページが閲覧できなくなります。日程につきましては、らぼニュー
スとホームページにてご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。

会員の皆様にとって、より充実したホームページ構築を目指しておりま
すので、ご意見等ございましたら、お気軽にご連絡いただけますと幸いです。



鬼祭り

豊橋市は愛知県南東部に位置する都市で、東三河地区の中心として栄え「中核市」に指定されています。市内には路面電車が走り、市民の足として親しまれています。また最近では、テレビドラマのエールや陸王などの撮影地にも使われています。こんな豊橋に奇祭と呼ばれるお祭りがあります。

祭りは安久美神戸神明社で古くから受け継がれ、毎年2月10日、11日に開催されます。祭りが終わると東三河地方にも春が訪れます。祭りは平安時代から鎌倉時代に流行した田楽の古式を崩さずに受け継がれた日本建国神話です。豊年と厄除けの祭りとして約1000年前から行われている尊い神事です(国の重要無形民俗文化財)。祭りのクライマックスは11日に行われる『赤鬼と天狗のからかい』です。赤鬼は荒ぶる神、天狗は武神を表します。いたづらをする赤



【赤鬼と天狗のからかい】

鬼を天狗がこらしめようとして、両神が秘術を尽くして戦う無言劇は神秘的で感動します。赤鬼は再三挑戦するも天狗にかないません。その非を悟った赤鬼は持っていた白粉餅や穀物の粉で「罪・けがれ」を祓い清めて村人に償いをします。この餅がタンキリ飴の由来で神事で赤鬼はこれを神前に捧げます。そして、赤鬼は『アーカーイ』と叫び、



【たんきり飴の撒きちらし】

白い粉(飴粉)と一緒にタンキリ飴を撒きながら町中を巡ります。この白い粉で見物客は全身を真っ白に染められることから『天下の奇祭 豊橋鬼祭り』と称されます。また、全身白い粉にまみれ飴を食べると厄除けや夏病みをしないとされています。こんな一風変わった鬼祭りは地元人でなくても一緒に楽しめる参加型のお祭りです。皆さん一度豊橋に全身真っ白に染まりに来てください。

出典元：豊橋鬼祭りフリー画像 bing.com/images

「愛臨技事務所移転に関するお知らせ」

現在のところ進捗はありませんが、今後将来にわたり利用する事務所の確保として、焦らずに良い物件を探す方針で進めてまいります。会員の皆様からのご意見や物件情報がございましたら、是非とも愛臨技事務所へご連絡ください。

愛臨技事務所移転準備委員会より

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP (各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



申請書ダウンロード

お詫びと訂正

令和3年1月1日発行のLaboNEWS掲載で、誤りがありました。研究会開催案内で、病理細胞検査研究班と血液検査研究班の点数教科が専門教科と誤記載されておりました。正しくは基礎教科となります。

日臨技への登録は基礎教科になっていますので、申し込みについての変更はありません。お手数をお掛けしますが、お詫びして訂正させていただきます。よろしくお願いいたします。

愛知県臨床検査標準化協議会(Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization: AiCCLS)は、愛知県下の医療施設への臨床検査標準化の啓発活動を軸とした質の高い検査結果の共有維持を目的として、活動しています。

今回は、新しく発刊された刊行物、リーフレット「HIV 検査」についてご紹介いたします。

HIV 検査について、HIV の構造からスクリーニング検査、HIV 感染症診断のフローチャート、HIV 感染症の臨床経過や関連疾患についてとてもわかりやすくまとめられていますので、是非ご活用ください。

詳しい内容、購入方法については、愛知県臨床衛生検査技師会 HP の、臨床検査標準化情報をご覧ください。

(AiCCLS: 愛知県臨床検査標準化協議会)

HIV 検査

AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会

leaflet "HIV 検査"

I. HIV の構造

HIV (Human Immunodeficiency Virus) は直径約 100nm のエンベロープを有する球状の粒子である(図 1)。HIV はゲノム構造の違いから、HIV-1 と HIV-2 に分類され、国内における HIV 感染症のほとんどが HIV-1 によるものである。

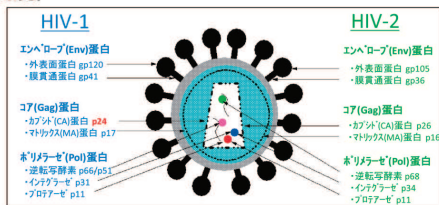


図 1 HIV1/2 粒子の模式図

II. HIV スクリーニング検査

HIV のスクリーニング検査は第 4 世代(抗原・抗体同時検出)が推奨されている。HIV 測定時の注意点を記す。

- 結果が陽性で、前回値が陰性もしくは初回検査の場合は再検査する。再検査時は血清を再適心(マイクロプリンの影響を軽減)し、測定には同等の感度以上の測定法を用いる。
測定法別感度: CLIA, ECLIA, CLEIA > EIA > イムノクロマト > 凝集法(PA)
- スクリーニング検査が陽性の場合には確認検査を実施する。確認検査はウエスタンブロット法と核酸増幅検査の両方を同時に実施することが推奨されている(Ⅲ項参照)。
- ウィンドウ期: HIV 検査のウィンドウ期は第 4 世代検査試薬で約 28 日とされている。この間は検査によって HIV を検出できない(図 2)。
- 第 4 世代(抗原・抗体同時検出)の検査試薬は、抗体については HIV-1/2 両者に対応しているが、抗原は HIV-1 のみに対応しているため注意が必要である。

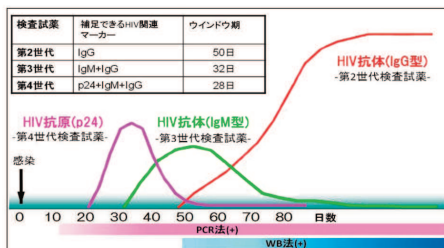


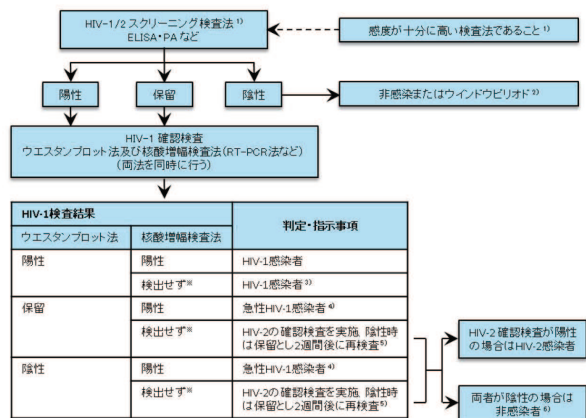
図 2 HIV マーカーの推移

吉原なみ子: 血清診断 図説 HIV 感染症: 93, 1993 より改変

Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization

Ⅲ. HIV-1/2 感染症診断のためのフローチャート

(日本エイズ学会・日本臨床検査医学会 標準推奨法)



- 明らかな感染のリスクがある場合や急性感染を疑う症状がある場合は抗原・抗体同時検査法によるスクリーニング検査に加え HIV-1 核酸増幅検査法による検査も考慮する必要がある。(ただし、現時点では保険適用がない。)
- 急性感染を疑って検査し、HIV-1/2 スクリーニング検査とウエスタンブロット法が陽性または保留であり、しかも、HIV-1 核酸増幅検査法(RT-PCR 法)が陽性であった場合は、HIV-1 の急性感染と診断できるが、後日、HIV-1/2 スクリーニング検査とウエスタンブロット法にて陽性を確認する。
- HIV-1 感染者とするが、HIV-1 核酸増幅検査法(RT-PCR: リアルタイム PCR 法または従来法の通常感度法)で「検出せず」の場合(従来法で実施した場合は、リアルタイム PCR 法または従来法の高感度法における再確認を推奨)は HIV-2 ウエスタンブロット法を実施し、陽性であれば HIV-2 の感染者であることが否定できない(交差反応が認められるため)。このような症例に遭遇した場合は、専門医、専門機関に相談することを推奨する。
- 後日、適切な時期にウエスタンブロット法で陽性を確認する。
- 2 週間後の再検査において、スクリーニング検査が陽性であるか、HIV-1/2 の確認検査が陽性/保留であれば、初回のスクリーニング検査は陽性であり、「非感染(感染はない)」と判定する。
- 感染のリスクがある場合や急性感染を疑う症状がある場合は保留として再検査が必要である。また、同様な症状を来した他の原因も平行して検索する必要がある。

注 1) 妊婦健診、術前検査等の場合にはスクリーニング検査陽性例の多くが陽性反応によるため、その結果説明には注意が必要。

注 2) 母子感染の診断は、移行抗体が存在するため抗体検査は有用でなく、児の血液中の HIV-1 抗原、または HIV-1 核酸増幅検査法により確認する必要がある。

日本エイズ学会・日本臨床検査医学会: 診療における HIV-1/2 感染症の診断 ガイドライン 2008 より引用

Aichi Committee for Clinical Laboratory Standardization